

9月6日（木）・7日（金）



9月5日より、新たに第7トレンチを設定。ここは昭和62年に発掘し、縄文時代早期の遺構と思われるものが検出された場所にあたります。25年ぶりに再確認します。



第4トレンチでは、9月5日に調査していた中期の貝ブロックの下に、土坑が確認され、その発掘に入りました。



土坑は平面楕円形をしたもので、中期の貝ブロックは、その覆土の上に薄くのっているだけでした。
写真では、まだ現われていないですが、土坑の左よりの底面上からは、焼土が集中して検出され、縄文時代早期特有の炉穴といわれる、火を焚いた施設の可能性が考えられます。ついに待望の早期の遺構発見？